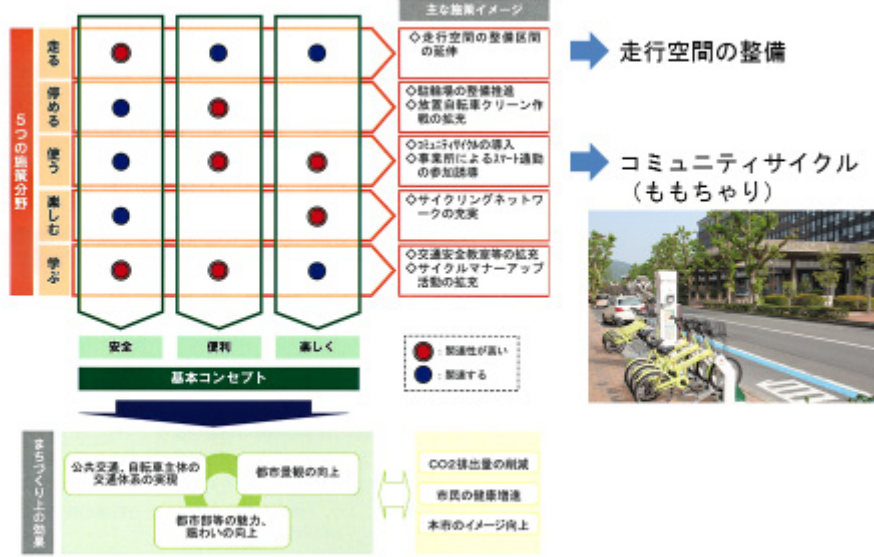


うことになります。



先ほどの実行戦略というのは、いろいろなことを書いているのですが、1つは、走行空間の整備の話だし、もう一つは ももちやり(注：岡山市が設置するコミュニティサイクル。ICOCA、Hareca等の交通系ICカードで認証と決済を行える。)ですね。コミュニティサイクルというのが全国で、今、50幾つか、非常にたくさんつくられているのですが、先ほど紹介がありましたように、1日に1台が何回使われていますかという数字で、3回弱という数字が御紹介されましたけれども、これは全国でトップクラスです。

実行戦略のコンセプトと施策イメージ



20141118 交通安全フォーラム

出典：岡山市：「自転車先進都市あかやま実行戦略」

35

要するに、ももちやり は、一番うまく使われているコミュニティサイクルになっている。それぐらい岡山の街はやはり自転車は走りやすい、使いやすい、そういう街になっているのだろうとっております。

自市施策の推進プログラム



5つの施策分野	実施施策	フェーズ1 ～3年	フェーズ2 ～5年	フェーズ3 ～10年	関係者		
					市民	事業者	行政
走る	路線車道に合わせた安全な走行空間整備	整備			○		
	適正な利用を誘導するためのサイン整備	整備			○		
停める	利用ニーズに対応した駐輪施設整備	整備			○	○	
	既存駐輪施設の運用改善し等による利用促進	実施			○		
	施設整備と連動した放置自転車への規制強化	検討 実施			○		
	民間による主体的な施設整備の促進	検討 実施			○	○	
使う	コミュニティサイクルの導入	導入	必要に応じて実装を検討		○	○	
	自転車の公共交通への特設み促進	検討		実施	○	○	
	モビリティマネジメントによる自転車利用の促進	継続-拡充			○	○	○
楽しむ	サイクリングネットワークの充実	検討	整備		○	○	
	自転車利用シーンの拡大	検討	実施		○	○	○
学ぶ	関係機関との連携による自転車マナーの向上	継続-拡充			○	○	○
	自転車ドライバーに対する啓発活動の推進	実施			○	○	○
	情報発信による「自転車先進都市あかやま」の推進	実施			○	○	○

20141118 交通安全フォーラム

出典：岡山市：「自転車先進都市あかやま実行戦略」

36




表 道路区分に応じた自転車通行空間の整備手法

自転車通行空間の整備手法	道路区分	
	幹線道路	近上り道路・生活道路
A 自転車道	○	
B 自転車レーン	○	
C (物理的) 物理的分離 自転車専用通行帯	○	
D 歩道上の物理的分離 (自転車通行位置の明示)	(※)	
E 車道部の物理サイン	(※)	○
誘導サイン等 (導線標)	○	○

・自転車道の通行方法、ドライバーへの注意喚起等
 ・歩道路状況等を踏まえ、将来的には必要に応じて専用の歩行空間の再整備を検討する。
 出典：岡山市：「自転車先進都市あかやま実行戦略」

幹線道路

車道部

- (物理的に分離された) 自転車道
- マーキングで区分された自転車レーン (自転車専用走行帯)

歩道部

- 物理的に分離された自転車通行帯

生活道路

車道部

- マーキングで区分された自転車レーン (歩車共用)

20141118 交通安全フォーラム

37

岡山の中でも、先ほどの国の指針、ガイドラインにあったような考え方で道をつくっていかうということをやっています。これは国体筋のところですが、既に、きちんと分離された自転車道が整備されています。

(物理的に分離された) 自転車道の例






岡山市・国体筋

20141118 交通安全フォーラム

38

特にここは全国的に見てもかなり早い時期に整備された自転者の空間ということで、ちょっと前の自転車のパンフレットには、岡山のこの通りが写真で紹介されるとか、そういうところですよ。ほかに、最近、駅前なんかでも自転車専用の空間をつくったり、市役所筋で最近また新しく整備したり、あるいは西川周辺など

こういう空間が岡山市内を見ているとたくさんあります。ぜひ本日のお帰りにも見ていただければと思います。


マーキングで区分された自転車レーン（自転車専用走行帯）の例 



岡山市・市役所筋

20141118 交通安全フォーラム

39

マーキングで区分された自転車レーン（自転車専用走行帯）の例 



岡山市・市役所筋

20141118 交通安全フォーラム

40

マーキングで区分された自転車レーン（自転車専用走行帯）の例



岡山市・西川筋

20141118 交通安全フォーラム

41

非常に変わったものとして、「あくら通り」という通りが県庁の近くにありますが、これは二車線の一方通行です。私自身、岡山に来たとき、本当にびっくりしたのですけれども、一方通行には一車線だけの場合が多いなか、2車線の道路が一方通行になっています。そのうちの一車線が、朝7時から9時の通勤通学時間帯に限り、自転車専用になっています。

マーキングで区分された自転車レーン（時間帯の専用空間）の例



岡山市・あくら通り

20141118 交通安全フォーラム

42

こんなこともやっているんですね。

岡山では、手を変え品を変え、自転車の空間づくりをやってきたいということ

が、既の実績としてある。ただ、今後さらに整備していこうとしたときに、物理的に分離された自転車の道路をきちんとつくる。先ほどの国体筋みたいなものを市内にばんばんつくるというのはなかなか難しそうだなと思います。

結局は色で分けられた自転車レーンというものが整備の中心になるのではないかと考えております。こんな感じのことですね。

岡山市内の自転車走行空間整備

物理的に分離された自転車道路をきちんと作ることができれば非常に良いのだが、実際には、既に建物が建っている都市内で、新たに自転車用の空間を捻出するのは困難。

▼

マーキングで分離された自転車レーンが整備の中心になるのでは？

20141118 交通安全フォーラム 43

マーキングで区分された自転車レーンの例

岡山市・市役所筋

東京

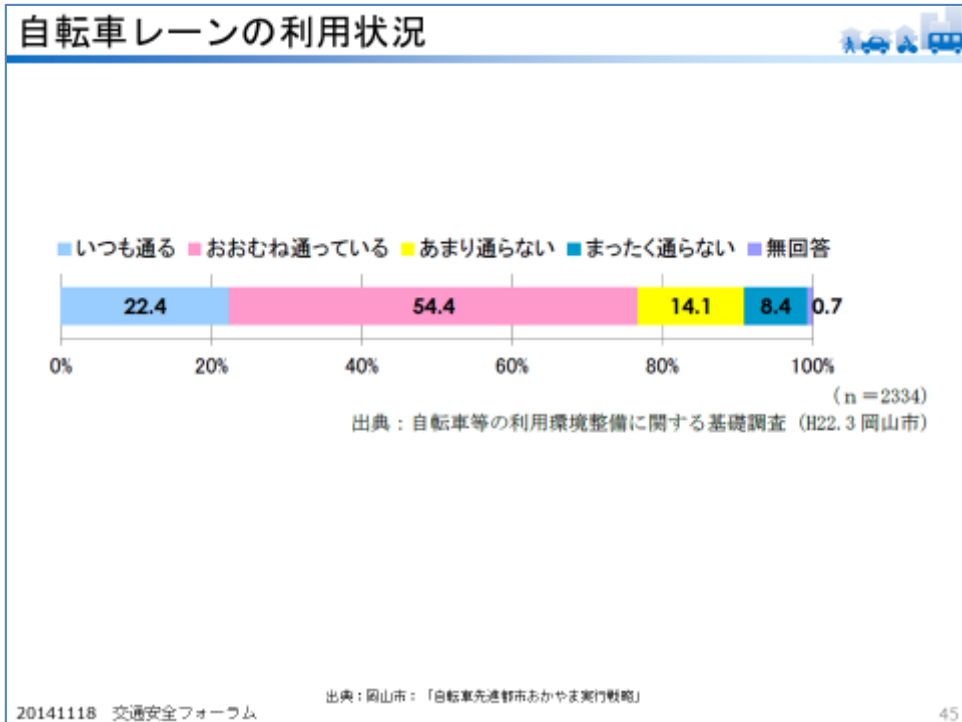
岡山市・西川筋

京都

20141118 交通安全フォーラム 44

その自転車レーンについて、市民の方にアンケート調査を行った結果です。岡山市の調査の結果ですが、かなり皆さんが通ってくださっているということがわ

かっております。



自転車レーンの走行環境整備

大阪府で市内初の自転車レーンが2013年9月に本町通の御堂筋～堺筋間の約500メートルで整備された

[ビデオ](https://www.youtube.com/watch?v=xtUsvnMaTyE)
<https://www.youtube.com/watch?v=xtUsvnMaTyE>



出典：<http://cydist.sanspo.com/95844>



出典：大阪日日新聞 (2013年10月31日)

20141118 交通安全フォーラム 47